

平成30年度近畿コンソーシアム・森と水の源流館  
「水の恵み」に着目した授業づくりセミナー 開催要項

1、目的

ESD を指導できる教員の資質・能力の向上には、継続的な研修を実施する必要がある。近畿 ESD コンソーシアム活動の一環として、川上村森と水の源流館と「水の恵み」に着目した授業づくりセミナーに協働的に取り組む。森と水の源流館のスタッフによる、自然環境保全の取組や水生生物などに関する情報提供、大学教員等による単元デザイン作成に関する助言のもと、現職教員が指導案を作成し、授業実践を行うことで、教員としての資質・能力の向上を目的とする。

2、主催

近畿 ESD コンソーシアム、森と水の源流館

3、会場

森と水の源流館・奈良教育大学

4、開催日時と研修内容

第1回 平成30年7月14日(土) ESD の授業について・優良実践事例の検討

第2回 平成30年7月30日(月) 指導案の共有

第3回 平成30年8月7日(火) 水生生物観察会と指導案の共有

第4回 平成30年9月2日(日) ESD 学習指導案の相互検討

第5回 平成30年12月9日(日) 授業実践の交流

※ 開催時間はいずれの回も13時～16時

5、参加者

近畿 ESD コンソーシアム構成団体に所属する教員等

奈良教育大学の学部生・大学院生・教職大学院生

森と水の源流館 事務局長 尾上忠大 およびスタッフ

奈良教育大学 准教授 中澤静男・北村恭康